

西三河のあそびと食をまるっとスタンプラリー

問 文化観光課 (☎62-1037) ID 1008698

時 6月2日(月)～10月31日(金)

内 西三河エリアで遊んで・食べてスマホなどでスタンプを集めると、集めたスタンプの数に応じて抽選で西三河のおみやげセットがもらえます。

※異なる市町のスタンプを集める必要があります。

市内スタンプ設置場所 ▶夢と学びの科学体験館 ▶PAIN DE PARIS ▶スバカマナ刈谷店

福祉・介護

夏休みレスパイト事業

場 身体障害者デイサービスセンターたんぽぽ、くすのき園、つくし作業所

内 夏休み期間中、身体障害や知的障害のある子どもに日常生活訓練を提供するとともに、介護者が休養するための事業です。

利用日数 5日以内

※申込多数の場合、希望に沿えないことがあります。

対 市内在住の①特別支援学校・学級の中学部や高等部に在籍する知的障害児・者、身体障害児・者、②特別支援学校小学部の第4～6学年または小学校の特別支援学級4～6年生の重症心身障害児、重度重複障害児など

※施設により対象者は異なります。

※身体障害者デイサービスセンターたんぽぽは医療的ケアが必要な人も利用可(医師の指示書が必要)。

¥ 1日57円、給食費などの実費

申 6月10日(火)までに、刈谷市地域生活支援事業受給者証(お持ちの人)を持参し、福祉総務課へ。

※7月上旬に利用決定の連絡をします。

※送迎・入浴サービスはありません。

※各施設で担当者による面接や事前実習が必要になる場合があります。

問 福祉総務課 (☎62・1208)

ID 1003667

福祉医療費受給者証の更新手続

障害者医療費受給者証または後期高齢者福祉医療費受給者証(心身障害者にかかる人のみ)の有効期限が7月31日の人には、6月上旬に更新申請書を郵送します。添付書類を添えて期日までに提出してください。

提出された申請書に基づき、8月1日から有効の受給者証を7月下旬に郵送します。

問 国保年金課 (☎62・1207)

認知症介護家族交流会

時 6月18日(水) 13時30分～15時30分

場 社会教育センター

内 介護負担の軽減、安定した在宅生活を送るための家族同士の情報交換や相談

対 認知症の人を介護している家族

¥ 100円

問 長寿課 (☎62・1063)

県介護支援専門員実務研修受講試験

時 10月12日(日)

内 介護支援専門員(ケアマネジャー)になるための実務研修受講試験

対 保健・医療・福祉に関する法定資格を保有し、その資格に関わる業務または一部相談援助業務に通算5年以上従事し、900日以上の実務経験がある人で、現在、保健・医療・福祉の分野に県内で従事している人または従事していないが県内在住の人

願書配布期間 6月30日(月)まで

配布場所 長寿課、各市民センター^{ほか}

受付期間 6月2日(月)～30日(月)

問 県社会福祉協議会福祉人材センター (☎052・212・5530、6月2日(月)から10月12日(日)まで)

ID 1007790

健康・医療

休日エイズ検査

時 6月1日(日) 9時～11時

場 衣浦東部保健所

内 6月1日～7日はHIV検査普及週間です。これに併せて即日検査(無料・匿名)を実施します。感染の不安がある

人は検査を受けましょう。

問 衣浦東部保健所生活環境安全課 (☎21・4797)

足腰の痛みに効く! 楽ちん体操

時 7月8日(火) 13時30分～15時

場 総合健康センター

講 増谷博史氏(健康運動指導士)

対 市内在住の人

定 36人(先着順)

持 上靴、動きやすい服装、飲み物、タオル

申 6月6日(金)から、電話(23・9559)で健康推進課へ。

ID 1003387

託児付げんき度測定

時 7月15日(火)・17日(木) 9時30分～11時30分

場 中央げんきプラザ

内 問診、身体・体力チェックを行い、結果説明から体の状況を知ること、健康づくりに役立てます。

対 市内在住の人

定 各5人(先着順)

¥ 500円

他 カンガールームで1歳以上の未就学児をお預かりします。

申 6月3日(火)から24日(火)までに、電話(23・8878)で中央げんきプラザへ。

催し

カリコ部活動 編み物倶楽部

時 6月12日(木) 13時～16時

場 カリコ

内 初心者から上級者まで、教え合いながら編み物をします。

定 20人(先着順)

¥ 500円

申 6月4日(火)から11日(水)までに、電話(28・3451)でカリコへ。



カリコまちづくり講演会 半田のまちを育てる 関わり方の話

時 6月20日(金) 18時30分～20時

場 カリコ

内 半田市の中心市街地におけるまちづくりの実態や半田市創造・連携・実践センター(ココリン)の活動内容を聞きます。

講 池脇啓太氏(一社)はんだのたね)

定 20人(先着順)

申 6月4日(火)から15日(水)までに、電話(28・3451)でカリコへ。